

# 大阪大学蛋白質研究所セミナー

カルコゲン,ヘテロ元素を含む生体分子の化学

2017年11月1日

9:50   10:00	所長挨拶	14:20   14:45	セレンウムを用いたバイオイメージングの展開 鈴木 紀行 千葉大学大学院薬学研究院
10:00   10:25	含セレン有機化合物によるタンパク質の酸化的 フォールディング反応の制御 荒井 堅太 東海大学理学部化学科	14:45   15:10	カルコゲンオキシアニオン還元に関わる新奇 セレンタンパク質 三原 久明 立命館大学生命科学部生物工学科
10:25   10:50	セレンの特性を活かしたタンパク質合成法と セレノフェレドキシンの化学合成 武居 俊樹 大阪大学蛋白質研究所		休憩
10:50   11:15	光合成生物における翻訳後セレン取り込み による酵素タンパク質の活性化 武田 徹 近畿大学農学部バイオサイエンス学科	15:40   16:05	IER5/Cdc25Bをターゲットとする新規な 分子標的リン糖抗腫瘍剤の前臨床研究 山下 光司 静岡大学創造科学技術大学院
11:15   11:40	セレノアルデヒドの環化付加反応を利用した セレノ糖およびセレノヌクレオシド誘導体の合成 千木 昌人 金沢大学理工研究域物質化学系	16:05   16:30	セレン含有ペプチド、タンパク質の合成 岩岡 道夫 東海大学理学部化学科
11:40   12:05	分子クレードルを活用した酵素反応活性中間体 の合成モデル研究 後藤 敬 東京工業大学理学院化学系	16:30   16:55	ガリウム置換フェレドキシンを用いたPSI-Fd 電子伝達複合体のX線結晶構造解析 田中 秀明 大阪大学蛋白質研究所
	昼食	16:55   17:20	タンパク質を基質とする化学反応開発 金井 求 東京大学大学院薬学系研究科
13:30   13:55	システインの酸化還元を介した新たなタンパク質 品質管理機構の構造基盤 稲葉 謙次 東北大学多元物質科学研究所	17:20   17:35	コアンダ効果を利用した新規下方排気実験台 の開発 仁科 隆文 三進金属工業株式会社
13:55   14:20	ジフェニルホスホネート誘導体を使ってセリン プロテアーゼの複合体を創る 小野 慎 金沢工業大学応用化学科	17:50   19:50	懇親会